



学校だより

下目黒

5月号

Shimomeguro Elementary School

令和7年 4月30日
目黒区立下目黒小学校
校長 守屋 大貴



<https://www.meguro.ed.jp/1310005>

全校で取り組む合言葉

「勇気をもって 前へ踏み出し 心をひとつに 思いやりの輪を広げよう」

校長 守屋 大貴

新年度を迎えて1ヶ月が経ちました。児童は新しいクラスや環境にも慣れ、のびのびと過ごす様子が見られます。

4月21日の対面式で76名の新1年生を改めて迎え、これからのお昼の会などでは全校児童492名が集合します。本校児童は全校で集合する際、時間を守って整列し、静かに話を聞くことができます。その姿は礼儀正しく、感心します。このような姿は当たり前ではなく、これほどの大人数がきちんと集合できるようになることは難しいことです。このよさを様々なところで発揮してよりよく成長できるよう、全校で取り組んでいきます。

今は、5月24日の運動会において練習や準備を進めています。今年度の運動会は、昨年度より1週間はやく実施するため、これまで以上に限られた時間を有効に使う必要があります。あわただしくなるときもありますが、全校が運動会で力を発揮するなどの目標をもって取り組む姿は、学校生活を充実させる時間になっています。

本校の天然芝の校庭は、自然に親しめたりけがが少なかったり等のよさがあります。運動会では、天然芝でお子さんが元気よく運動している姿を保護者や地域の皆さんに見ていただけることを楽しみにしています。

昨年度の学校評価や運動会後のアンケート、校内での検討を生かし、今年度の運動会は学校で昼食をとらずに下校します。ご家族で昼食をとりながら、お子さんの運動会での努力や成果をご家庭でお話してください。なお、運動会の詳細については別紙を配信しますのでお読みください。

昨年度の代表者会議で話し合い、今年度の代表委員会で決定した合言葉は、「勇気をもって 前へ踏み出し 心をひとつに 思いやりの輪を広げよう」です。「挑戦」や「協力」、「優しい気持ち」を連想させるすてきな合言葉だと思います。運動会はもちろん、今年度の様々な行事や教育活動で、全校で取り組む目標になります。全学級からの意見を集約し、委員が何度も集まって時間をかけて決定したこの合言葉を達成することを、子供たちとともに全校で目指していきます。保護者の皆様には、合言葉の達成に向けて取り組む児童の応援を、引き続きよろしく願いいたします。

本校の学校評議員のご紹介

今年度は、以下の5名の方々に学校評議員をお願いいたします。どうぞよろしくお願いいたします。

学校評議員の方には、年3回程度の学校評議員会で本校の教育活動についてご意見をいただいたり、保護者の方や児童、地域の方々にご回答いただいた学校評価を生かして話し合ったりします。

堀江 久教 様 (元本校PTA会長 等)

久保 栄 様 (元本校副校長 等)

平出 明 様 (民生児童委員 等)

勝呂 喜代美 様 (住区青少年部副部長 等)

松金 一江 様 (主任児童委員 等)

下目黒小学校の建て替えについて

下目黒小学校は、区民センターと一体的に建て替える予定でしたが、単独の事業として建て替えを進めることになりました。なお、区民センターの整備事業は一時中止、再検討することになりました。

工事中は一時的に「めぐろ学校サポートセンター」を仮校舎として活用し、教育活動を行います。令和10年度に下目黒小学校が開校150周年を迎えることから、令和11年3月(令和10年度終了)までは現在の校舎で教育活動を行い、令和11年4月から「めぐろ学校サポートセンター」に移転します。

詳細は目黒区ホームページをご覧ください。

<https://www.city.meguro.tokyo.jp/gakkoushishetsu/kosodatekyouiku/gakkoukyouiku/shimomegurorotekae.html>